

# 平成19年も旅行医学出前講座が開始された！

那覇検疫所では検疫所業務の紹介と海外感染症情報の普及を兼ねて平成16年度より海外へ修学旅行をする高等学校の生徒を対象にして「旅行医学出前講座」を行って来ました。

平成19年度も第1回目の旅行医学出前講座が去る9月19日、中国に修学旅行をすることになっている、石垣島にある沖縄県立八重山商工高等学校・商業科観光コースの生徒19名と引率教師2名を対象に行われことが、地元新聞に報道されました。

那覇検疫所の「旅行医学出前講座」実施も4年目に入りました。

## 八重山日報

3 2007年(平成19年) 9月20日 木曜日 (日刊)



八商工観光コースの生徒を対象に旅行医学出前講座が行われた

### 感染症防止の知識学ぶ

#### 八商工で旅行医学出前講座

海外に修学旅行に出か「旅行医学出前講座」(主催)が十九日、八重山商工高校で行われた。同講座は修学旅行前に感染症を防止するための基礎知識を身に付けようと毎年実施されている。

同校商業科観光コースの生徒が二十三日から四泊五日の日程で初の中国修学旅行を予定。安全な海外旅行の心得を同検疫所長試験検査室長の仲里保氏を講師に行われた。仲里氏は感染症予防対策に食事の手洗い、生水、生ものを食さない、予防接種を受けるなどを呼び掛けた。

また、旅行出発前の過ごし方としてバランスを考えた食事や睡眠を十分に取ることを、帰国後も二ヶ月間は体調不良を感じたら早めに受診することなどを説明した。中国の感症症では、「鳥インフルエンザ」や赤痢や食中毒など、「消化器疾患」、「A型肝炎」、「コレラ」を紹介した。

# 修学旅行の 心構え学ぶ

那覇  
検疫所  
八商工で出前講座

八重山商工高校(添石邦男校長)で19日午前、商業科観光コースの生徒を対象にした「旅行医学出前講座」が行われた。写真。

語を現地で実践し、国際的視野を広げることなどを目的に中国への修学旅行を実施している。今年も今月23日から27日まで4泊5日の日程で中国へ出発するのを前に事前学習が行われた。



「中国への海外旅行を健康に過ごすために」と題し、厚労省那覇検疫所の阿部重人所長と仲里保試験検査室長が検疫所業務の内容や海外でうつる可能性のある感染症の要因や予防などについて説明した。

那覇検疫所では2005年から、外国への修学旅行を実施している県内の高校へ出向いて出前講座を開設。旅行前、旅行中、旅行後の一般的な注意や旅行先の個別の旅行医学を教えている。

講座では、修学旅行を目前に控えた19人の生徒たちが熱心な表情で講師の話に耳を傾けた。